

受験生 各位

中央大学法科大学院

2022年度入学者選抜試験【法曹ポテンシャル入試】における新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策と対応について

2022年度中央大学法科大学院入学者選抜試験【法曹ポテンシャル入試】は、新型コロナウイルス感染症等の感染防止のため、以下のとおり対応を講じます。

法曹ポテンシャル入試で小論文試験・面接試験（第2次選抜）に来場いただく受験生の皆様は、以下の事項に従い、感染防止にご協力くださいますようお願いいたします。

I. 試験当日の受験を認められない方

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない方
- ② 発熱や咳等の症状などから新型コロナウイルス感染症等の罹患が疑われる方
- ③ 海外から帰国して14日が経過していない方
- ④ 試験当日、試験場入口における検温で、体温が37.5度以上ある方
- ⑤ その他、試験当日の体調不良を含む、新型コロナウイルス感染症等の罹患が疑われる方

II. 無症状の濃厚接触者について

保健所より濃厚接触者に該当する旨を伝えられた方のうち、無症状、かつ以下①～③の条件を全て満たす方は、終日、別室受験をすることが可能です。（以下の①～③を満たさない方は、I. ⑤として扱います。）下記に該当する方は、準備の都合上、11月16日（火）目途にお問い合わせフォーム（<https://www.chuo-u.ac.jp/inquiry/form/?id=26>）を通じて、ご連絡ください。

- ① 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査））の結果、陰性であること
- ② 受験当日まで無症状であること
- ③ 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

III. 試験当日に遵守していただきたい事項

試験当日は、以下の点を必ず遵守してください。遵守していただけない場合は受験できません。

- ① 感染予防のため必ずマスクを持参し、飲食時を除いて、常に着用してください。ただし、文字や絵柄等がプリントされているものは使用を認めません。

なお、試験実施前の写真照合（本人確認）の際は一時的にマスクを外していただくことがありますので、その場合は試験監督者の指示に従ってください。

- ② 咳やくしゃみが出そうになったときは、袖で鼻や口元を覆うなど、咳エチケットを守ってください。
- ③ 飛沫飛散防止のため、休憩時間や昼食時も含めて試験場内での私語は慎んでください。
- ④ 昼食は各自ご持参の上、試験場内の各自の自席にてお取りください。当日は、食堂・試験場内のベンチ等は利用できませんのでご了承ください。また、面接試験終了まで市ヶ谷キャンパスから退出することはできません。

- ⑤ 試験当日、試験場入口にて検温を実施します。本学スタッフの指示に従い、検温を受けてください。なお、集合時間の間際は混雑が予想されるため、時間に余裕をもってお越しください。
- ※ キャンパスに入構可能な時刻は **10時**です。
- ⑥ その他、感染予防のため、試験場では試験監督者や本学入試スタッフの指示に従ってください。

IV. 試験場での注意事項

- ① 試験場において、適宜、手洗いや手指の消毒を行ってください。
- ② 試験中は、感染防止の観点から、以下の物品の試験中の着用・使用を認めます。
- (ア)フェイスシールド（シールド部分が無色透明のものに限る）
 - (イ)ビニール手袋（無色透明で音が出ないものに限る）
 - (ウ)消毒用アルコールウェットティッシュ、アルコール消毒液
- ※ 空間除菌グッズは持ち込みも使用も禁止します。
- ※ 不正行為防止のため、机上の物品を確認させていただくことがあります。
- ③ 昼食は各自ご持参の上、試験場内の各自の自席にてお取りください。当日は、食堂・試験場内のベンチ等は利用できませんのでご了承ください。
- ④ 水分補給のため、蓋付きペットボトルに入った飲料の持込みを認めます。
- ただし、問題用紙・解答用紙等は原則として交換できませんので、飲料をこぼさないよう注意してください。
- ⑤ 試験終了後は、直ちに退構してください。
- なお、退構の際の密集を避けるため、試験教室ごとに退室時間を調整させていただくことがあります。

V. 各試験室での感染予防対策

- ① 試験監督者及び本学入試スタッフは、あらかじめ検温を行い、健康状態を確認しています。
- ② 試験監督者及び本学入試スタッフは、マスク・フェイスシールドを着用します。
- また、試験監督者によってはゴム手袋を着用させていただきますので予めご了承ください。
- ③ 各試験室は、試験前に清掃・消毒を実施し、手指用消毒液を設置しています。
- ④ 各試験室は、密集を避けるため、受験生の間隔を最低1メートル以上離しています。
- ⑤ 各試験室は、換気のために試験時間中でもドア・窓等を開放することがあります。

VI. その他

試験当日に、試験会場で受験することができない受験生を対象としたオンラインでの試験や追試験は実施いたしません。

以上